

新倉瞳

チェロ マスタークラス



2015年9月3日(木)

19:00より(18:30開場)

聴講 **2,000円**

受講料 **6,000円**(30分)
10,000円(50分)

※受講生の演奏曲目は新倉瞳ホームページ
hitominiikura.comにて募集終了次第発表致
します。

指導 / 演奏 新倉瞳 (Vc)

共演
Edouard Mätzener (Vi)
Alexander Boeschoten (Pf)

桐朋学園大学を首席卒業(卒業生代表として皇居桃華楽堂にて御前演奏)、さらにヨーロッパの超難関校と言われるスイスのバーゼル音楽院のソリストコース、**Pädagogik Studeium** (教職課程)を共に最高点(満場一致の満点)で卒業し、現在はカメラータ・チューリッヒのソロ首席チェリストとしてスイスを拠点にソリスト、室内楽奏者として活動の場を広げる新倉瞳が日本初となるマスタークラスを開催!

バーゼル音楽院にて共に学んだピアノトリオ**Trio Basel**のメンバーも駆けつけての演奏、交流会も。日本では経験出来ない時間を体験頂けます。

■対象■

- ①現在演奏活動をしていて、さらに音楽の研究と向上を目指す音楽家
- ②将来演奏活動の専門家を目指す学生
- ③音楽を愛するアマチュア音楽家

※定員3名を越えた場合にはバーゼル企画にて選考させていただきますのでご了承ください。

■料金■

一人30分のレッスンで**6,000円**、一人50分のレッスンで**10,000円**となります。

■申し込み方法■

聴講・受講希望の方はEメール
info@hitominiikura.comまでお申し込み下さい。受講希望のかたは ①お名前 ②Eメール ③受講希望曲 ④受講動機をご記入ください。

■会場■

カワイ表参道 **2F** コンサートサロン パウゼ 東京都渋谷区神宮前 **5-1**

講師プロフィール



新倉瞳 (チェロ) Hitomi Niikura, Cello

8歳よりチェロを始める。当時ドイツにて、ヤン・ヴィミスリッキー氏に師事。11歳で帰国後、毛利伯郎氏に師事。桐朋学園大学音楽学部を首席で卒業、卒業時には皇居桃華楽堂新人演奏会に出演。室内楽を徳永二男、原田幸一郎、毛利伯郎の各氏に、桐朋学園大学研究科において堤剛氏に師事。2003年『いしかわミュージックアカデミー』にて

IMA音楽賞を受賞し、アメリカ/アスペン音楽祭に奨学生として参加。以降、宮崎国際音楽祭、鎌倉芸術館ゾリステン、プロジェクトQなどに出演。桐朋学園大学在学中には、EMI Music Japanより「鳥の歌」をリリースし、紀尾井ホールにてデビュー。以後数々のメディアに取り上げられTV、ラジオ出演多数、森下仁丹ピフィーナのCMキャラクターにも抜擢された。これまでに2nd「トロイメライ」3rd「Largo-愛の挨拶」計3枚のCDがリリースされている。10年よりパーゼル音楽院にてThomas Demenga氏に師事。ソリストコース、およびPädagogik Studiumの修士課程を最高点で修了。2015年よりカメラータ・チューリッヒのソロ首席チェリストに就任、スイスを拠点にソリスト、室内楽奏者、クレズマー奏者として活動。変化し続ける音色に、これからも目が離せない。

エドワード・メッツェナー (ヴァイオリン) Edouard Mätzener, Violin

1989年チューリッヒ生まれのフランス系スイス人。10歳の時、ティボー・ヴァルガ自身の招待により、シオン（スイス）で行われたヴァルガのアカデミーに参加。その後、カールスルーエ音楽大学にてヨーゼフ・リシンに師事。イエール大学音楽院にてヒョウ・カンに師事し修士号を取得。

弱冠12歳の時、ハワード・グリフィス指揮、チューリッヒ室内管との共演でソロ・デビュー。以降Hofer Symphoniker（ニコラス・ミルトン氏）、カメラータ・チューリッヒ（フロリアン・ルートヴィヒ氏）、カメラータ・スイツランド（ハワード・グリフィス）などのオーケストラと共演。スイス国内だけでなく、ドイツ、フランス、オランダ、イスラエル、ブラジル、韓国、アメリカなどの有名ホールで演奏。

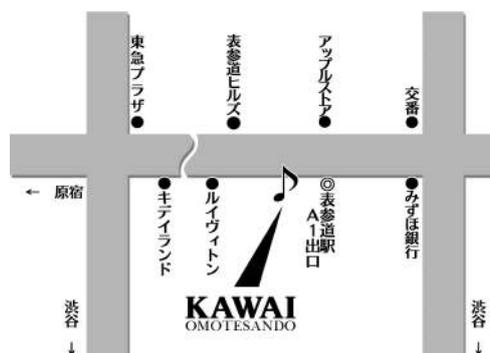
ヴァイオリニスト、ヴィオリストとして室内楽公演にも定期的に出演。ピアノ・トリオやセジヨン・ソロイスツやカメラータ・アルモニアといった合奏団との共演は高く評価されている。室内楽だけでなくクレズマー音楽に対する強い情熱を持ち、クレズマー・バンド「ハイベ・バラガン」の創立メンバーとして活動。

ソリスト、室内楽奏者として世界各地のマスタークラスや音楽祭に参加し、A.チュマチェンコ、V.グルズマン、W.ベルチ、B.クシュニール、M.コペルマン、J.W.ヤーン、I.ヘンデル、I.ギトリス、東京クワルテットのメンバーらの影響を大きく受けた。これまでに数多くの賞を受賞しており、2002年と2006年に若い音楽家のためのスイス・コンクールで第1位。2011年アンリ・マルトール国際ヴァイオリンコンクール第2位入賞。



アレクサンダー・ボスホーテン (ピアノ) Alexander Boeschoten, Piano

1989年生まれのスイス人ピアニスト。ワルター・プロスニッツのもと7歳よりピアノを始め、その後ベンジャミン・エンゲリに師事。チューリッヒ音楽院でダニエル・クネヒト、チューリッヒ芸術大学ではオメロ・フランセシュに学び修士課程を優秀な成績で卒業。現在はパーゼル音楽院にてロナルド・ブラウティハムのもと研鑽を積んでいる。これまでに、アドリアン・コックス、シュテファン・ゲルナー、トーマス・グロツセンバッハー、フェレンツ・ラードシュ、ザハール・ブロン、ヴァレンティン・エルベン、トーマス・デメンガなどの室内楽クラスを受講。2005年、オランダにてデビュー・ソロ・リサイタルを行う。以後、ルーマニア、ロシア、ドイツ、イタリア、オーストリアなどで公演。07年スイス・ユース・コンクール第1位。10年チューリッヒ・トーンハレにデビュー。翌年にはオーストリア放送協会（ORF）にて初めてのラジオ・レコーディングを行った。ソリスト、また室内楽奏者として精力的に活動をしており、2009年より「ガリアーノ・トリオ」のメンバーとして活動。2014年にはホーエネムス（オーストリア）のシューベルティアアデ（シューベルト音楽祭）に出演。2008年以降、Rütihubeliade音楽祭に定期的に出演し、ダンカン・マクティア、ウラディーミル・メンデルズゾーン、トーマス・デメンガと共演。ソリストとしてはスイス国内のオーケストラと数多く共演している。また、2013年にはチェリストのヨアヒム・ミュラー・クレボン（デュオ・ジェミニのメンバー）と共に南アフリカのツアーに参加。



カワイ表参道 コンサートサロン パウゼ

〒150-0001

東京都渋谷区神宮前5-1

東京メトロ表参道駅 A1出口すぐそば

Tel.03-3409-2511, Fax.03-3409-2598